

こんな
活動です

音楽部、サロンツアーで部活動

山鹿	●活動名		●関係する学校名						
	地域サロンをまわり音楽部活動発表		鹿北中学校						
活動区分	学びによるまちづくりや地域課題解決型学習		地域人材育成	郷土学習					
	地域行事への参加・参画	ボランティア・体験活動	学校周辺環境整備	外部人材を活用した教育プログラム					
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	学校運営協議会	有	無	企業・NPO等との連携	有	無
	0人		1人						

● 活動の概要・特徴や工夫

全校生徒55名の鹿北中学校部活動は、数年前、運動部3つ、文化部1つの計4つに再編。文化部として活動する音楽部では、夏休みなどの長期休暇を利用し、地域サロンを訪問し交流活動(サロン会ツアー)を行っている。音楽部の活動目標の1つに「地域を元気に」を掲げ地域貢献に取り組んでいる。その一環としての地域サロン交流は、生徒自らがサロンへ交渉をし、手作りのポスターを近所のスーパーや公共施設に掲示をしている。地域の高齢者が多く集うサロンに、音楽の発表だけでなく手遊びやゲームなどでふれあう時間も取り入れた活動へ幅が広がっている。音楽部の活動の場を、学校だけでなく地域のサロンに求めたことで、たくさんの交流が実現した。そして、学校と地域の良い関係が出来ており、今後も継続して活動していきたいと考えている。

● 活動の様子



音楽だけでなく、健康体操を取り入れるなど活動の幅を広げている。



クイズやしりとりを取り入れ、みんなが楽しく交流できる場面をつくっている。



● 地域学校協働活動における効果・成果

子供、地域、学校(教職員)

普段なかなか会うことのない地域にいる高齢者と中学生のお互いの顔が少し分かるようになり、距離が縮まった。音楽部の生徒は、自分たちのできる小さな活動が、地域に大きな希望や笑顔を広げていくことを実感し始めている。そのことが、一人一人の生徒の自己有用感につながり、大きな成長へと結びついている。また、様々なことに意欲的に取り組むようになってきている。地域の方々の笑顔は、中学生を大きく成長させている。みんなが幸せになる活動をこれからも続けていきたいと考えている。

5人だけの音楽部は、今後、更に磨きをかけ、活動の発表の場を、「かほくまつり」につなげていきたいと考えている。